














＝作品例＝

「読書短歌」への誘い」紹介コーナー in 山形市立図書館

NO	日時	書名／作者／出版社	読後短歌&コメント	画像又は“読書短歌”
1	R1-12-19	幸せ運ぶコーヒータイム／ 米山公啓／径書房	コーヒーは体に優しと医者語るよもやま話に時間を忘れる	
2	R2-1-2	ぼこぼこ、珈琲／阿川佐和子 他／河出書房新社	淹れたての珈琲香る喫茶店片隅にいたあの日あのと 初めての年間読書冊数が101冊になりました。昨年の101冊目、「こぼこぼ、珈琲」の読後短歌です。	
3	R2-1-12	老筋トレ／枝光聖人／法研	筋能力高めるために筋肉を見る聞く触れる習慣づくり 今日は誕生日。いかに日常生活のなかで筋肉を意識するか。その決意を新たにする日。筋力の大切さとメニューを教えてくれる本。父母、祖父母にプレゼントできる本。	
4	R2-1-25	小さき 愛らしきもの／田島 充／生活の友社	小ささは愛おしきもの ^{たなごころ} 掌 の宇宙に放つ骨董の夢 図書館で見つけた日本、韓国、中国の古美術の展示会の図録を兼ねた本。古き良き小さき物に心が惹かれます。そばに置きたい、いつも持ち歩きたい、そんな古人の想いは今人にも通じるものがあります。	
5	R2-2-13	骨董屋の非売品／勝見充男 ／晶文社	時を超え人を魅了す造作にわが感性で磨く愉しみ 幼い頃のおまけの収集癖から、骨董商との出会いから薫陶を受け本格的に収集をはじめ、骨董商になるまでの思い出が骨董品の紹介と共に語られる。何にお金をかけるか、自分の審美眼を育てる	

			意味では貴重な体験となる。自分の感性に訴えてくる愛玩品との出会いも楽しいものである。	
6	R2-2-18	投資家みたいに生きろ／藤野英人／ダイヤモンド社	投資とはあるエネルギーを投入し未来に戴くお返しと知る 他十首 藤野さんの本を読んだのは2冊目です。読書会で、同僚が紹介していたのがきっかけで手に取りました。私の敬愛する藤原和博さんの考えに相通じるものがあり、読み応えがありました。一気に十一首の短歌を詠みました。	
7	R2-3-1	中村文昭という生き方／中村文昭／ごま書房新社	人生の最後に人の生き様が教えてくれる会葬者の顔 他六首 かつて、勤務校の創立記念講演の講師をお願いした方。今も名刺入れには頂いた名刺が御守りとして忍ばせてある。この人の講演は笑いあり涙ありの破天荒の自伝的モノローグ。言葉が背中を押してくれる。本もさることながら、講演は一見いや、一聴の価値ありすぎ。講演CDも感動もの。人間力を注入したい人は是非！	
8	R2-6-28	「呼吸法」で強い身体と心をつくる／河越八雲／ロングセラーズ	コロナ禍に免疫強く自助力のなせる丹田呼吸試さん 他一首 以前から気になっていた丹田呼吸法。鼻から吸って口から吐く。その際へそ下15センチの丹田に力を込めてみる。ヨガにも通じそう。	
9	R2-7-7	世界最高の「考える力」／廣津留すみれ／ダイヤモンド社	同調せず他人と違うわが意見意地でも発信自己バリューを 他4首 分かり易く、自らの体験に基づいて「考える力」の身に付け方を教えてくれる本。題名を見て惹かれて一気に読んでしまった。中学校教師には読んで押し付けしないで、情報として伝えて欲しい	

10	R2-7-28	映画と演劇（ポスターデザインワ クの50年）／ 小笠原正勝／ 誠文堂新光社	銀幕が学校であり人生の光と陰を教えてくれた ----- ひと目見て愛おしくなる映画のポスター満載の本。私の学生時代に 追い求めた映画がまさしく蘇る。ゴダール、トリュフォーのヌーベ ルバーグ。フェリーニ、ビスコンティ、ブニュイエルのイタリアン リアリズム。そして松竹ヌーベルバーグの大島渚、吉田喜重、篠田 正浩。神田神保町の映画の聖地岩波ホール、atg映画特集の三百人劇 場などなど。恥ずかしながら、掲載の映画のチラシは今も大切に保 存してある！誰かと当時の映画の話がしたくなってきた。いないかな。	
11	R2-9-3	捨てる時間術／若杉アキラ ／日本実業出版社	ムダ時間捨てて人生マイペース習慣、対人、仕事にお金 ----- 例えば本は全部読まない。人のイヤなところばかりみない。3年間使 わなかったものは捨てる。わかったつもりで決めつけない。親の夢 を押しつけない。	
12	R3-1-17	人びとの忘れ物／内海隆一 郎／筑摩書房	人生の歩みを止めて振り返る忘れし思い出秘めし温もり ----- 国語の教科書にあった短編小説「残されたフィルム」は、国語教師 として大好きな教材だった内海隆一郎の作品。図書館の地下書庫で 目にして借りて読んでみた。市井の人々の人生の機微が短編小説に 見事に描かれているのに、改めて感嘆。まさに掌小説、短編小説の 名手！既に他界していたことを知り、残念。	

13	R3-2-1	<p>革命はいつも、たった一人から始まる／藤原和博／ポプラ社</p>	<p>前例や常識疑う狂気持て沈滞空気を今こそ打開 ----- 私の師匠の一人、教育改革の実践家の藤原和博氏。よのなか科の提唱者でもある。彼の常識や前例をまさしく突破していく実践が具体的に、熱く語られる。誰しものが自分の人生をどうデザインするか、問われつつも、やる気を引き出される最新刊。令和の超ネットワーク社会を生き抜く若い人にも読んでほしい。</p>	

< 参考例 >

「読書短歌」に変更します。

写真短歌・写真俳句・その他「投稿」フォーム

銀幕が学校であり人生の光と陰を教えてくれた



撮影者・詠草者：佐藤紀之 撮影地：不詳（令和2年7月28日）
書籍情報 著者：小笠原 正勝 出版社：誠文堂新光社

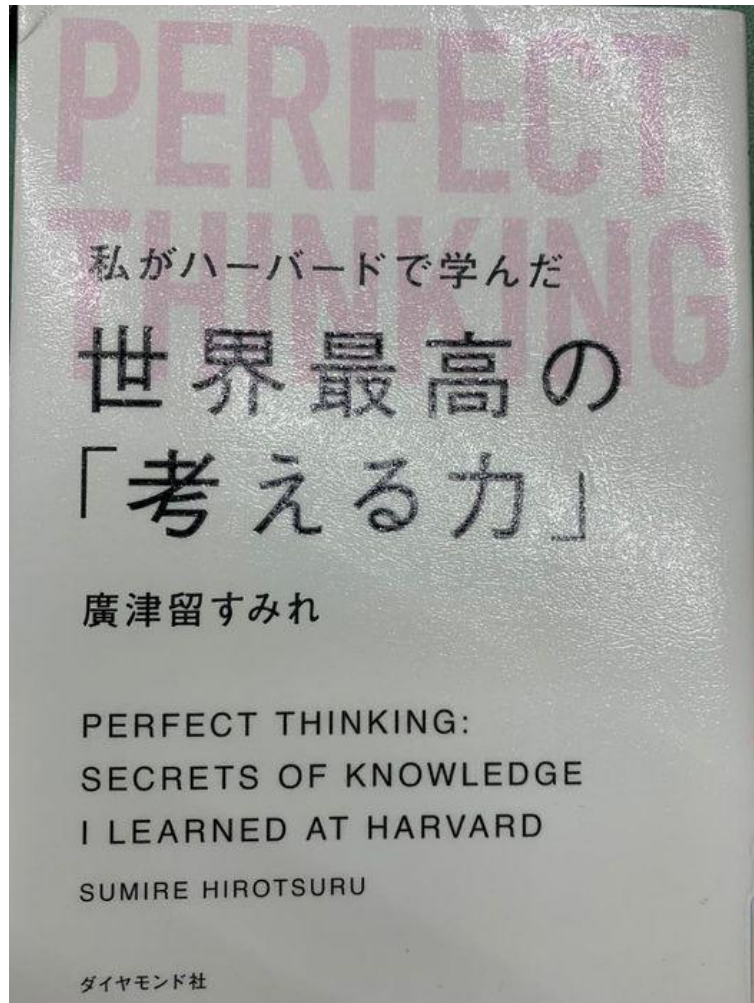
読書短歌

銀幕が学校であり人生の

光と陰を教えてくれた

ひと目見て愛おしくなる映画のポスター満載の本。私の学生時代に追い求めた映画がまさしく蘇る。ゴダール、トリュフォーのヌーベルバーグ。フェリーニ、ビスコンティ、ブニュイエルのイタリアンリアリズム。そして松竹ヌーベルバーグの大島渚、吉田喜重、篠田正浩。神田神保町の映画の聖地岩波ホール、atg 映画特集の三百人劇場など。

恥ずかしながら、掲載の映画のチラシは今も大切に保存してある！誰かと当時の映画の話がしたくなってきた。いないかな。



読書短歌

- ・ 同調せず他人と違うわが意見
意地でも発信自己バリューを
 - ・ 情報と締切あればゴール決め
目標細かく今日何をする
 - ・ 否定せずオープンマインド正しさを
ゴリ押しせずに知性を磨く
 - ・ 二兎を追って三兎を得よう貪欲に
趣味を広げて付加価値育つ
 - ・ AI にはないのは遊びと心だと
自由な思考と発想を生む
-

分かり易く、自らの体験に基づいて「考える力」の身に付け方を教えてくれる本。題名を見て惹かれて一気に読んでしまった。中学校教師には読んで押し付けしないで、情報として伝えて欲しい。